

# 栃木県職員ガイド2020



TOCHIGI



CHIJI



栃木県人事委員会ホームページ

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html>

栃木県職員採用

検索

VERY  
GOOD  
LOCAL  
とちぎ

# 知事メッセージ

私たちの郷土“とちぎ”は、四季折々の美しい自然、世界遺産「日光の社寺」に代表される歴史と文化、豊富な温泉、美味しい水、そして半世紀にわたり生産量日本一のいちごをはじめとする多彩な食など、多くの魅力にあふれています。

また、立地環境に恵まれ大手企業や技術力の高い中小企業が集積する一方、広大な農地や良質で豊かな水を基に農業や畜産業が盛んであるなど、多様な産業がバランス良く発展しており、一人当たりの県民所得は全国第3位となっています。

現在、栃木県では、「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」の実現に向け、人口減少・高齢化、気候変動などに起因する様々な課題に対応するため、未来を担う人づくり、力強い産業の振興、防災・減災対策など、とちぎの総合力を更に高める各種施策を展開しているところです。

「栃木県職員ガイド」は、“とちぎの未来”を切り開いていくために活躍している職員を紹介し、その業務等について理解を深め、仕事のやりがいを感じていただくために作成したものです。

とちぎの未来を実現するためには、チャレンジ精神と柔軟な発想にあふれた仲間が必要です。共にこれからの“とちぎ”づくりに取り組んでみませんか。皆さんと仕事ができることを楽しみにしています。

令和元(2019)年12月

栃木県知事 福田 富一



## 栃木県が求める人材

高い意欲と実行力を備えた「挑戦する職員」

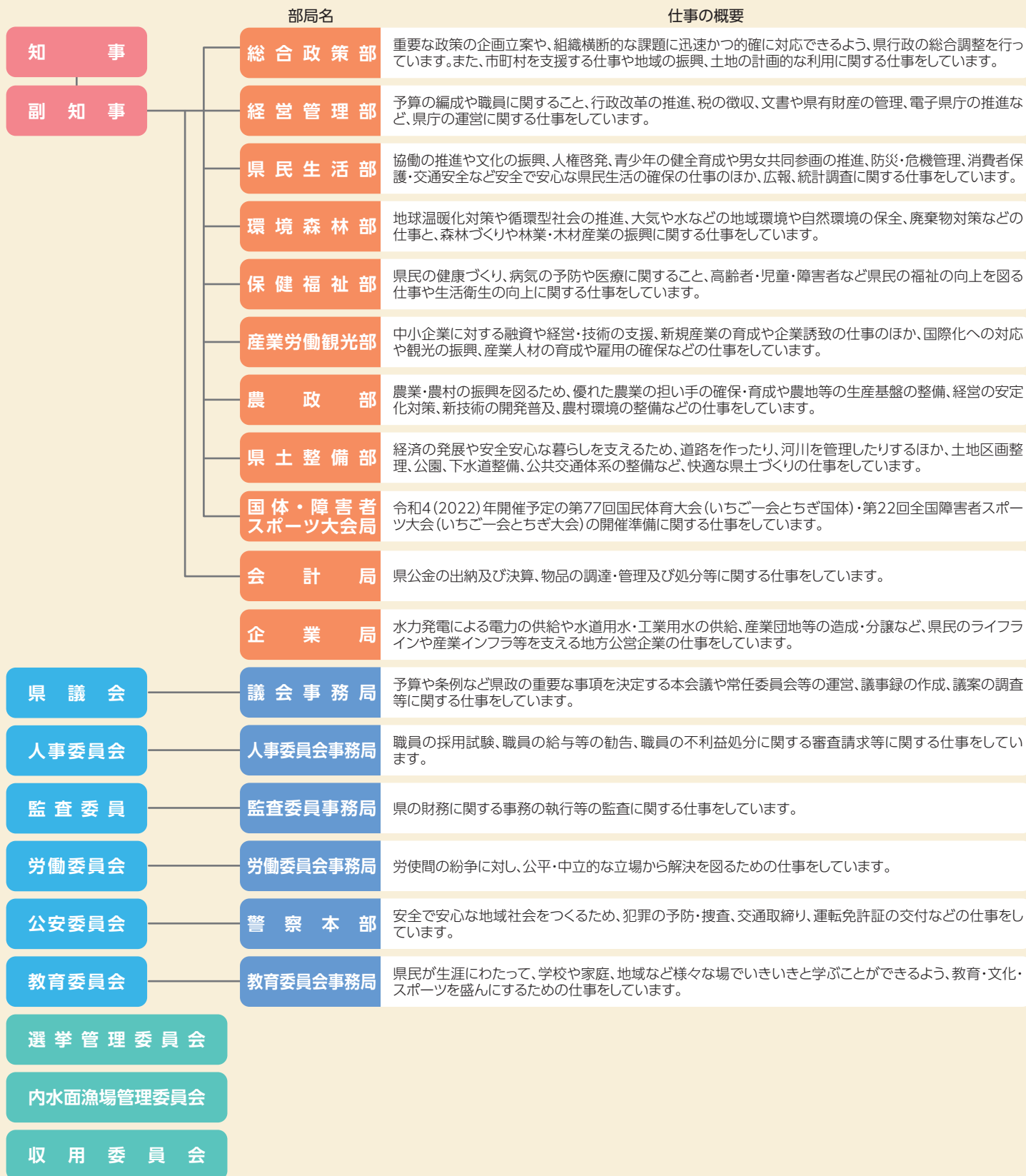
栃木県職員としての使命感を持った「信頼される職員」

県民起点の発想で、県民と連携協力できる「協働する職員」

### CONTENTS

1	知事メッセージ/栃木県が求める人材
2	栃木県庁の組織/職員数・組織数
3	栃木県職員職種一覧
4	Fresher's Voice

5	職員紹介
11	県職員Life Q&A
13	研修制度/インターンシップ
14	採用情報
15	採用試験等の実施状況/問い合わせ先



## 職員数・組織数 (平成31(2019)年4月1日現在)

### ●職員数

一般行政部門……4,291人  
警察部門……3,893人  
教育部門……14,960人  
公営企業部門……466人

### ●組織数(知事の事務部局)

本庁……8部2局64課室  
出先機関……75

# 栃木県職員職種一覧

主な職種を掲載しています! ここにない職種もあります!

職種 (職員数 H31(2019).4.1現在)	主な業務内容	主な勤務場所
P4・5・9に 掲載 <b>行政</b> (2,673人)	各種施策の企画立案や事業の推進、予算編成・執行、庶務、県税の賦課徴収、公共事業用地の買収交渉、許認可、市町指導など、様々な分野で幅広い業務に従事します。	知事部局・教育委員会事務局・企業局等の本庁各課、出先機関、県立学校
P7に 掲載 <b>薬剤師</b> (90人)	医薬品・医療機器等製造業や薬局などの監視指導、麻薬・覚醒剤の取締り、食品・生活衛生監視、食品・医薬品の検査研究、県立病院での調剤業務を行います。	薬務課、生活衛生課、健康福祉センター、保健環境センター、県立病院
P7に 掲載 <b>化学</b> (112人)	産業廃棄物や地球温暖化などの環境問題に関する企画立案や指導、水質・大気の常時監視や検査を行うほか、地域企業に密着した各種の研究業務を行います。	環境森林政策課、地球温暖化対策課、環境保全課、廃棄物対策課、環境森林事務所、保健環境センター、産業技術センター
P5に 掲載 <b>農業</b> (351人)	農業施策の企画立案、農地の利用集積や農業の担い手の確保・育成、新品種及び農業生産技術の開発などの試験研究のほか、新技術や経営改善の普及指導などを行います。	農政部各課、農業振興事務所、農業試験場、農業大学校、農業環境指導センター
P7に 掲載 <b>畜産</b> (69人)	畜産物の生産拡大、流通加工促進、ブランド力強化など畜産業振興施策の企画立案や、生産技術指導、試験研究の業務に従事します。	畜産振興課、農業振興事務所、畜産酪農研究センター
P8に 掲載 <b>林業</b> (190人)	森林資源を維持し、林業の基盤づくりや県産材の利用促進、しいたけなどの特用林産物生産振興などのほか、貴重な自然環境の保全などの業務を行います。	環境森林政策課、自然環境課、林業木材産業課、森林整備課、環境森林事務所、林業センター
P4・10に 掲載 <b>総合土木</b> (178人)	平成24(2012)年度から、それまでの「農業土木」と「土木」を統合した「総合土木」という区分により採用試験を実施しています。採用された人は、主に下の「農業土木」又は「土木」の業務に従事します。	主に下の「農業土木」又は「土木」の勤務場所に勤務します
<b>農業土木</b> (111人)	農業の生産性向上や豊かな農業農村空間の形成のため、ほ場整備や農道・農業水利施設の整備保全、農村振興、農村環境整備などの業務に従事します。	農村振興課、農地整備課、農業振興事務所
<b>土木</b> (355人)	道路・河川の整備や保全、街路・下水道事業の推進や、区画整理や開発行為などの都市計画上の指導・認可を行うなど、社会資本形成の一翼を担っています。	県土整備部各課、土木事務所、公園事務所、下水道管理事務所、企業局
P6に 掲載 <b>建築</b> (73人)	市街地の再開発など都市機能の向上に関する施策や、県有施設建設の設計・施工・監理や営繕業務、建築指導などに携わります。	建築課、住宅課、都市計画課、土木事務所
P6に 掲載 <b>電気</b> (90人)	発電所や水道施設の設備の設計・施工や運転・保守管理、新規電源開発などのほか、地域企業向けの研究業務、県有施設の営繕業務を行います。	企業局(電気課、水道課、水道事務所、今市発電管理事務所)、産業技術センター、建築課
P8に 掲載 <b>機械</b> (59人)	県有施設の設備の設計や営繕などの維持管理のほか、試験研究機関での技術研究や産業技術専門学校において技術者の育成などを行います。	建築課、計量検定所、産業技術センター、産業技術専門学校、企業局
P6に 掲載 <b>心理</b> (45人)	児童相談所などにおいて児童、障害者、保護者などに対し「心のケア」の面から相談、指導、心理判定などの業務に従事します。	児童相談所、精神保健福祉センター、那須学園、県立病院、障害者総合相談所
<b>水産</b> (14人)	水産業振興のための企画立案や、養殖生産技術の開発、水域環境・生態系の保全技術の確立及び地域振興につながる水産資源の活用方策などの研究を行います。	農村振興課、水産試験場、農業振興事務所
P8に 掲載 <b>保健師</b> (119人)	地域のニーズに応じた健康相談、健康教育、各種指導等を企画立案し、実施します。県民の心と体の健康を守る仕事です。	保健福祉課、医療政策課、健康増進課、健康福祉センター、衛生福祉大学校
<b>臨床検査技師</b> (42人)	病院で臨床検査に従事するほか、健康福祉センターや研究機関において、水質検査や食品検査など公衆衛生に関する検査を行います。	県立病院、健康福祉センター、保健環境センター
<b>管理栄養士</b> (17人)	病院における患者の栄養管理等のほか、健康福祉センター等で、県民の生活習慣病予防や健康増進のための指導、給食施設への栄養管理の指導などを行います。	健康増進課、県立病院、健康福祉センター
<b>栄養士</b> (県立学校勤務2人)	献立作成や調理場の衛生管理、栄養や食に関する指導を行います。学校では、子どもたちの成長をサポートします。	特別支援学校、定時制高校
<b>栄養士</b> (小・中学校勤務87人)	※小中学校等勤務の栄養士は、勤務する学校等の属する市・町の職員になります。	市町立の小学校、中学校、義務教育学校、給食センター
<b>司書</b> (6人)	図書館において、各種図書館資料の選定、収集、分類、貸出しや読書案内、相談等の業務に従事し、利用者のニーズに対応したサービスを提供しています。	県立図書館
<b>保育士</b> (15人)	児童相談所や児童自立支援施設において、児童の生活援助、学習・体育指導などに従事します。	児童相談所、那須学園
<b>職業訓練指導員</b> (40人)	産業技術専門学校等において、就職等に必要の技能・技術の指導や、就職支援等の職業訓練指導の業務に従事します。	労働政策課、産業技術専門学校
P5に 掲載 <b>獣医師</b> (141人)	家畜伝染病対策をはじめとする家畜の保健衛生に関する指導・防疫、試験研究や食肉検査、動物愛護指導、食品衛生指導などの業務を行います。	生活衛生課、畜産振興課、家畜保健衛生所、健康福祉センター、食肉衛生検査所、動物愛護指導センター、畜産酪農研究センター
P10に 掲載 <b>警察行政</b> (464人(定数))	警察内の会計事務や情報管理、装備品の調達、鑑識業務、各種申請の受理審査業務等を行います。いずれも警察活動を推進する上で、重要な役割を担っています。	警察本部、警察署、運転免許センター、警察学校
<b>小中学校事務</b> (542人)	給与事務や各種手当の認定、予算の執行・管理を行います。学校運営を側面から支える仕事です。 ※小中学校事務職員は、勤務する学校の属する市・町の職員になります。	市町立の小学校、中学校、義務教育学校

## 総合土木

県土整備部 真岡土木事務所  
整備第一課

中野 碧

Nakano Aoi

平成30(2018)年度採用



## 行政

総合政策部 市町村課  
管理担当

桑川 卓哉

Kumekawa Takuya

平成29(2017)年度採用

- 1 大学3年生の時に参加した民間企業のインターンシップの一環で、熊本地震の被災地に行ったことがきっかけです。災害発生時から復旧までの間、県職員が災害対応を行う様子を目の当たりにし、その姿に憧れ、災害対応の現場でも活躍できる県職員になりたいと思いました。
- 2 通学路整備やバイパス整備などの道路事業、河川改修や遊水池整備などの河川事業を担当するほか、令和元年10月の台風19号により被災した河川の復旧業務にも携わっています。自分の担当する現場が完成し、地域の方から感謝の言葉をいただく大きなやりがいを感じます。これからも様々な工事を経験していきながら、土木技術者としての感性を磨いていきたいです。
- 3 明るく和やかな雰囲気、安心して仕事ができる職場です。上司や先輩方は、仕事で分からないことを丁寧に教えてくださり、とても心強い存在です。初めての経験ばかりで苦戦することも多いですが、周りから助言をいただきながら業務に取り組んでいます。
- 4 想像していた以上に業務の幅が広く、専門分野以外の知識も必要となる場面が多々あり、日々勉強中です。また、業務は総合土木職だけではなく、行政職や農業職、林業職など様々な職種の職員が連携して事業が成り立っているということが分かりました。
- 5 職場の方に誘われて、地域のソフトボールチームに所属し、大会等に参加しています。チームのメンバーはとても仲が良く、試合はもちろんですが、試合後の食事会にも楽しく参加しています。
- 6 最初は分からないことばかりですが、入庁したときのワクワク感や向上心を忘れず、常にフレッシュな気持ちを持つことで、毎日新しいことを覚えていく喜びを感じています。皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています！

① 県職員になろうと思ったきっかけは何ですか？

② 現在の担当業務は？

③ 職場の雰囲気はどうですか？

④ 県庁に入る前と後でイメージは変わりましたか？

⑤ プライベートをちょっと教えて！

⑥ 県職員を目指している方へメッセージを！

- 1 県外への大学進学をきっかけに、栃木県の魅力を再発見することがある一方、その魅力が全国的に広まっていないと感じることもありました。やがて、「生まれ育った栃木県のために地元に戻って働きたい」という気持ちを抱き、Uターン就職を選びました。県職員は、分野にとらわれない多岐にわたる業務に携わることができるため、様々な面から栃木県の活性化に携わることができることを志望しました。
- 2 県内の副市町長等が出席する副市町長会議の運営を担当しています。会議で出される議題について関係機関と連携して資料を作成したり、会議全体の進捗管理などをしたりしています。自分が関わった会議が新聞に取り上げられたときは、責任ある仕事を担当していると実感し、仕事に対する充実感を覚えました。
- 3 上司や先輩方は気さくで明るい方が多く、何でも相談しやすい雰囲気です。また、市町村課には市町村職員も多く在籍しているので、仕事だけでなく日頃の会話を通じて市町の実態や考えなど日々学ぶことができる職場です。
- 4 県庁の仕事は、想像していたより一人でできる仕事の方が少なく、県庁内はもちろん、国や市町村と連携して仕事をすることも多くあります。仕事を円滑に進めるために、日頃からコミュニケーションを図り、良好な人間関係を築けるよう心がけています。
- 5 小学校から始めたバドミントンを続けるために、県庁バドミントンクラブに入りました。毎週土曜日の練習日には、仲間とともに汗をかいてリフレッシュ！県外で行われる交流大会や実業団の試合にも参加しています。
- 6 入庁したときは右も左も分からず不安でいっぱいでしたが、上司や先輩方に一から教えていただき、今では充実した県職員生活を送っています。「栃木県のために働きたい」という情熱を持った皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



## 行政

保健福祉部 県南児童相談所  
判定指導課

### 寺内 彩子

Terauchi Ayako

●異動経歴●

- H17～ 安足健康福祉センター 地域支援課
- H19～ 農村振興課 総務企画担当
- H24～ 宇都宮土木事務所 総務課
- H27～ 県南健康福祉センター 健康対策課
- H28～ 県南健康福祉センター 総務企画課
- H31～ 現所属

## 栃木県民の笑顔を多方面から支えます

### Q.現在の担当業務と職場の雰囲気は？

ケースワーカーとして、児童、保護者等からの児童の福祉に関する様々な相談に対し、聞き取り調査を行い問題や課題を明確にし、関係機関と連携しながら必要に応じた助言や指導を行っています。時には緊急対応を求められ緊張感のある職場ですが、その分チームとしての結束力は強いと感じています。些細なことでも気軽に話すことができ、困ったことや分からないことがあればすぐに相談できる風通しの良い職場だと思います。

### Q.これまでどのような業務を担当？

健康福祉センターでは難病医療費助成の申請業務や医療機関の許可・指導業務、救急災害医療体制の整備業務等を担当しました。農村振興課では給与・旅費などの庶務業務、宇都宮土木事務所では土木工事の入札契約業務や建設業の許可業務に携わりました。幅広く業務を経験することは新鮮ですし、過去の業務経験を他の業務にも生かすことができると思います。

### Q.育児と仕事の両立は？

育児と仕事を両立している職員が多く、「お互いさま」の精神でフォローし合いながら仕事をしています。個人が業務を抱え込まずに日頃からの情報共有を大切にすることで、子どもの体調不良などで急に休まなければならない場合も周囲のサポートを受けながら円滑に業務を進めることができています。



## 農業

農政部 生産振興課  
いちご野菜担当

### 篠崎 敦

Shinozaki Atushi

●異動経歴●

- H18～ 農業試験場 作物経営部 作物品種開発研究室
- H22～ 芳賀農業振興事務所 企画振興部 振興チーム
- H25～ 農村振興課 都市農村交流担当
- H28～ 農林水産省 生産局 園芸作物課 花き産業・施設園芸対策室 施設園芸対策班へ派遣
- H30～ 現所属

## とちぎの農業を魅力ある産業に！稼げる農業を実現！！

### Q.現在の担当業務は？

農業用ハウスの中で育つ野菜(トマトやにら、アスパラガス等)の産地づくりの支援や、1億円プレーヤー(年間売上げ1億円)を志す意欲ある生産者に対する全国トップレベルの専門家の派遣による現地指導、最先端の生産技術や高度環境制御技術など次世代型の施設園芸を学ぶ研修会等を行っています。

### Q.これまでどのような業務を担当？

農業試験場では、新しいお米の品種開発を担当し、芳賀農業振興事務所、農村振興課では、地域の食と自然や歴史、文化などを結びつけた街道(とちぎ食の回廊)についてPR活動を行いました。農林水産省への派遣のときには、次世代施設園芸の全国展開の支援のため「次世代施設園芸の手引」の作成に携わり、全国に10か所ある生産施設(次世代施設園芸拠点)の現地調査等を行っていたので、毎月国内を飛び回っていました。飛び込みで業務が入ってくるのが日常だったので、時間を有効に使うことを心がけるようになりました。

### Q.リフレッシュにはどんなことを？

休みの日の家族とのふれあいは何よりの楽しみです。毎週どこに行こうか子供と一緒に悩む時間も楽しいひととき。最近は県内をドライブして、公園やテーマパーク、イベントなどを巡っています。家族の笑顔が元気の源です！



## 獣医師

農政部 畜産振興課  
環境飼料担当

### 赤間 京子

Akama Kyoko

●異動経歴●

- H25～ 畜産酪農研究センター 芳賀分場 養豚研究室
- H28～ 県北家畜保健衛生所 防疫課
- H30～ 現所属

## 安全で美味しい畜産物を食卓へ

### Q.これまでどのような業務を担当？

畜産酪農研究センターの養豚研究室では、生産コストを削減するため県内の未利用資源を活用した飼料給与試験及びセミナーを開催し、今後の利用方法を検討しました。

県北家畜保健衛生所では、鶏農家へ家畜伝染病予防対策の指導を行いました。高病原性鳥インフルエンザが国内で発生した年であったため、主に防疫対策強化に向けた取組や防疫計画の作成を行いました。

### Q.民間で働く場合との違いは？

県の獣医師は、家畜伝染病予防対策の指導や食肉の検査、食品衛生指導、計画策定や予算編成など、業務は多岐にわたっています。人事異動により様々な業務に携わることができ、獣医師以外の多種多様な職種の職員と連携する場面が多くあることは、民間にはない公務員ならではの環境であると思います。

### Q.女性から見た県庁って？

県職員は、計画的な休暇の取得が可能であり、民間企業と比較し、プライベートのプランが立てやすい環境ですので、多趣味な方には最適だと思います。また、産休・育休等の福利厚生も充実していますので、女性が生涯安心して働くことができる職場です。



## 心理

保健福祉部 障害福祉課  
精神保健福祉担当

### 小森 茜

Komori Akane

- 異動経歴●
- H22～  
中央児童相談所 相談調査課
- H25～  
東北児童相談所 判定指導課
- H29～  
現所属



関わる人の笑顔と成長を共に感じられます

#### Q.現在の担当業務は？

精神障害のある方の退院後支援体制の整備や依存症対策を担当しています。障害を持つ方が安心して暮らせるよう、地域を支える保健所や病院等と連携し、より良い支援体制を考えています。また、台風等の災害発生時には、災害派遣精神医療チームDPATの調整本部として、病院等の支援にあたりました。

#### Q.職場の雰囲気は？

アットホームな雰囲気、経験豊富な上司や頼りになる同僚が多く、安心して仕事に取り組みます。また、子どもの体調不良などで急に休まなくてはならない方がいる場合は皆で協力しながら仕事を進めており、男女問わず、仕事と家庭の両立がしやすい職場であると思います。皆さん、忙しい中でも積極的に子育てや仕事に励む姿が印象的で、身近にロールモデルがいる環境は将来のことを考えると、とても心強いです。

#### Q.印象に残っていることは？

児童相談所では、児童福祉司として、児童虐待や少年非行のケースワークを経験し、特に里親委託に関わったことが印象に残っています。交流当初は強い不安を示していたお子さんが、里親の熱意ある関わりによって、徐々に関係性が育まれていく過程に心を打たれました。一方、お子さんと離れて暮らす実親の思いを十分に受け止めきれなかったと反省することもあります。そうした経験が次なる学びへの動機にもなっています。



## 建築

県土整備部 建築課  
耐震推進担当

### 宮内 洋尚

Miyauchi Hiroataka

- 異動経歴●
- H24～  
建築課 建築指導班
- H26～  
真岡土木事務所  
建築指導担当
- H29～  
現所属



企画からまちづくりまで、建築を総合的に

#### Q.これまで担当した業務と現在の担当業務は？

これまでに、「工事の発注者」としての予算調達や関係者との意見調整、「民間への助言・指導者」としての法令審査や条例の制定、「県の施策の推進者」としての住宅耐震化の普及・啓発、補助金制度の広報など様々な角度から建築に関する業務を担当してきました。現在は県有施設を計画的に耐震化するという県の重点施策に取り組んでいます。基本計画の企画立案から設計・工事の実施まで、各場面での技術や法令知識に基づく判断が求められ、日々課題と格闘しています。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは？

設計・工事・維持管理・法令・コスト・環境負荷・まちづくり等様々な業務で判断を求められることがあります。基本的には組織で対応をしますが、その対応をリードするのが担当者の意見です。自分の意見が誰の利益・不利益につながるのかを意識しながら、「建築技術の公務員」として公平な観点でリードしよう心がけています。

#### Q.県職員の魅力は何ですか？

建築の専門職ですが、設計や工事以外でも活躍の場は多くあります。予算折衝や施設管理者に対する説明、ときには災害現場での被災者対応をしますが、その時々で建築に関わる様々な立場を経験することができます。建築のスキルで業務に貢献しつつ、それぞれの立場の考え方を自分のスキルにフィードバックできるのは県職員の魅力だと思います。



## 電気

企業局 水道課  
管理担当

### 山本 裕康

Yamamoto Hiroyasu

- 異動経歴●
- H24～  
今市発電管理事務所  
施設第二課
- H27～  
企業局電気課 施設担当
- H29～  
企業局電気課 電源開発担当
- H30～  
東北三県災害復興派遣  
(岩手県)
- H31～  
現所属



栃木県に安全・安心な電気や水を供給します！

#### Q.現在の担当業務は？

市町へ供給している水道用水供給事業や企業へ供給している工業用水道事業の長期的な経営計画の作成、水道料金の算定等を行っています。また、工業用水の新規需要の拡大に向け、検討班を設置し、新規ユーザーの開拓や受水企業の定着に努めています。

#### Q.印象に残っていることは？

災害復興派遣として岩手県の津波対策設備(水門等の自動開閉システム)の工事監督を行いました。栃木県では経験することがない沿岸部の工事であり、分からないことが多く苦労しましたが、関係機関、地元住民の方と調整をしながら工事を進め、設備が運用開始されたときは達成感がありました。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは？

電気に関する知識はもちろん必要ですが、他自治体の動向や法改正などの情報収集を行い、電気事業や水道事業の変化に対応できるよう心がけています。専門性が高い分野ではありますが、電気や機械、土木の知識が身に付き、自身のスキルアップにつながります。工事の設計・監督だけでなく、事業計画を作成したり、再生可能エネルギーの導入調査を行ったりと、多岐にわたる業務に携わることができるのが県職員の魅力です。



## 薬剤師

医薬品、食品、環境とマルチに活躍！

保健福祉部 薬務課  
薬事審査担当

### 奥田 千尋

Okuda Chihiro

- 異動経歴●
- H25～  
保健環境センター 水環境部
- H28～  
東北健康福祉センター  
地域保健部 試験検査課
- H29～  
東北健康福祉センター  
地域保健部 生活衛生課
- H31～  
現所属

#### Q.現在の担当業務は？

「薬事監視員」として医薬品、医療機器、医薬部外品、化粧品の製造業者に対する監視指導や審査を行っています。書類の審査だけでなく、実際に製造現場に行き、医薬品等が正しく製造されているかを審査しています。薬剤師＝調剤というイメージが強いと思いますが、薬事監視員は行政で働く薬剤師にしかできない仕事であり、調剤以外の視点から医薬品等の品質、有効性、安全性を守る大切な仕事です。

#### Q.これまでにどのような業務を経験？

保健環境センターでは、工場からの排水や河川、湖の水質が基準に適合しているかの検査や調査研究を行っていました。東北健康福祉センターでは、流通する食品の安全性を確保するため、食品中の細菌・添加物等の検査や、飲食店・食品工場に営業許可を出したり、営業者に食品表示や衛生面の講習を行ったりしました。小学校に行き、水質の話や手洗いについての話をしたこともあります。

#### Q.印象に残っていることは？

飲食店等の営業者に食品の安全を確保するための管理手法である「HACCP」という制度について講習会を行ったことがあり、理解してもらうために資料の作成から話の構成に至るまで時間をかけて準備しました。講習会后、参加していた方から「分かりやすかったよ、また次回もお願いしたい。」と言っていたいたときには、とても嬉しく、頑張ったよかったと思いました。



## 化学

ケミカルでロジカルな仕事！

環境森林部 環境森林政策課  
環境立県戦略室

### 添野 忠宏

Soeno Tadahiro

- 異動経歴●
- H19～  
県南健康福祉センター 環境部  
環境保全課
- H20～  
小山環境管理事務所 環境対策課
- H22～  
環境森林政策課 企画調整担当
- H24～  
廃棄物対策課 一般廃棄物担当
- H28～  
総合政策課  
政策企画・地方創生担当
- H31～  
現所属

#### Q.これまでどのような業務を担当？

小山環境管理事務所では公害防止に向けた工場・事業場に対する指導監視に関する業務、廃棄物対策課では東日本大震災で発生した災害廃棄物の処理に関する業務などの環境行政に従事しました。このほか、環境森林政策課では予算編成に関する業務、総合政策課では政策評価や企画立案に関する業務に従事するなど、様々な分野でキャリアを積んでいます。公務員として、縁の下のような業務も多いですが、地域の方から「ありがとう」の言葉をいただいた時など、自分の業務が県民生活の安全・安心を守ることに貢献できていると実感できる時に大きなやりがいを感じます。

#### Q.印象に残っていることは？

東日本大震災で被災した東北地方を支援するため、現地の災害廃棄物を本県で受け入れ、処理を行う広域処理に関する業務に従事した際には、業務の質、量、スピードの全てが求められました。日々刻々と状況が変化する中ではありましたが、地元の方をはじめとして様々な方に御協力をいただき、無事に処理までたどり着いた際には、チーム全員で喜び、また安堵したことを覚えています。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは？

「良く話を聞く」ことを心がけています。親身になって相手の考え方を聞き、理解してこそ良い取組が可能となります。また、いろいろな方から話を聞くことで、結果としてアンテナが高くなり、情報が集約され、自分の仕事につながっていきます。コミュニケーション能力はとても重要な要素です。



## 畜産

未来へつなぐ！とちぎの畜産育てます

農政部 那須農業振興事務所  
経営普及部 畜産課

### 高久 未来

Takaku Miku

- 異動経歴●
- H16～  
酪農試験場 酪農技術部  
飼養技術研究室
- H20～  
東北畜産保健衛生所  
企画指導課
- H28～  
現所属

#### Q.現在の担当業務は？

酪農担当の普及指導員として、酪農家に対して家畜の飼養管理技術に関する巡回指導や経営改善指導、補助事業に関する支援などを行っています。公平な立場で生産者に向き合い、一緒になって今後の経営向上を考え、取り組むことができる点は県職員ならではの仕事だと思います。また、東日本大震災による原子力発電所の事故以降は、家畜の飼料となる牧草の放射性物質検査を実施することで、安全・安心な畜産物の生産に努めています。

#### Q.家庭と仕事の両立は？

以前の職場で、子供2人分の出産・育児休暇を取得しました。特に2人目の時は急遽入院することになってしまいましたが、私の仕事を周囲の方にフォローしてもらえたことで、無事に出産、復帰できたことを今でも感謝しています。現在は、子供の体調不良などで急遽仕事を休まなければならない時もありますが、日頃から、職員とのコミュニケーションを通して、仕事以外の情報交換にも心がけることで、一人で抱え込まず、周囲のサポートも受けながら仕事をスムーズに進めることができています。

#### Q.リフレッシュにはどんなことを？

休日は、子供たちといろいろな場所へドライブをしながら遊びに行っています。今年は子供の柔道大会の応援や、焼物教室でろくろ体験をしてきました。平日は仕事を精一杯頑張った分、休日は子供たちと目一杯遊ぶことで、心身共にリフレッシュしています。







## 保健師

保健福祉部 医療政策課  
看護職員育成担当

### 菊地 友恵

Kikuchi Tomoe

異動経歴

H22～  
県西健康福祉センター  
健康対策課

H25～  
矢板健康福祉センター  
保健衛生課

H29～  
現所属

成功も失敗もみんなて共有し発展的に生かしています

#### Q.これまでどのような業務を担当？

健康福祉センターでは感染症予防担当として主に結核患者への服薬支援等を行ったり、こころの悩みに関連する相談業務や療養環境整備に関する支援を行ったりしました。どの業務でも自分一人ではできないことは少ないですが、市町や病院等の関係機関と協力し合いながら、よりその人にとって良い関わりはどのようなものかを考えながら支援に携われたことは保健師としての強みになっています。

#### Q.印象に残っていることは？

長期入院していた精神障害のある方の退院支援に携わったときに、患者とその家族を中心に退院後の生活をイメージしながら医師やソーシャルワーカー等とともに必要な支援体制を整えていきました。何度か外泊を繰り返す中で、1つずつ患者が自分で行えることが増え、不安げな表情だったのが段々と自信を持った顔つきに変わっていったのを見られたのは印象的でした。

#### Q.仕事をする上で大切にしていることは？

訪問や相談などを通じて県民の方々と直接やりとりを重ねたり、市町や関係機関等と協力しながら新たな事業を展開したりすることがあります。その際、様々な立場の方を対象にしているということ等を常に念頭に置き、県民目線で見たときに行政からの一方通行になっていないか、ちゃんと納得してもらえる内容かということ振り返るよう心がけています。



## 林業

環境森林部 林業木材産業課  
循環型林業担当

### 石塚 康太郎

Ishiduka Kotaro

異動経歴

H19～  
鹿沼林務事務所 治山林道課

H20～  
県西環境森林事務所 森林部  
林業経営課

H22～  
県南環境森林事務所 森林部  
林業経営課

H25～  
県西環境森林事務所 環境部  
環境企画課

H28～  
現所属

とちぎの森林・自然を守り、育て、生かす

#### Q.現在の担当業務と職場の雰囲気は？

とちぎの元気な森づくり県民税を活用し、高齢化している県内の森林の若返りを図る取組を担当しています。森林の公益的機能を高度に発揮させるには、森林を「伐って、使って、植えて、育てる」と循環利用することが必要であり、出先事務所職員を通して森林組合等と連携し、事業を推進しています。また、若手職員や女性の多い職場なので、担当者間のコミュニケーションが図りやすく、風通しの良い職場だと感じています。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは？

「初心忘るべからず」をモットーに知識習得を心掛けています。少子高齢化等社会経済情勢の変化が著しい時代であり、ICT化等の新たな技術へのアンテナを高くし、働き方改革やイノベーションに繋がる時代に合った対応が、県民のためになる仕事として求められるためです。

#### Q.印象に残っていることは？

日光の中禅寺湖畔にある英国大使館別荘の園地整備に携わった際、開園式典の来賓あいさつで駐日英国大使から、施設の整備状態を大変喜んでいただいたこと。その時の大使の表情が強く印象に残っており、県職員の業務において、国際親善の一端を担えたことは、大きな喜びと誇りになりました。



## 機械

産業労働観光部 工業振興課  
ものづくり企業支援室

### 小池 宏侑

Koike Hiroyuki

異動経歴

H24～  
産業技術センター  
県南技術支援センター

H29～  
産業技術センター  
材料技術部 金属材料研究室

H30～  
産業技術センター  
機械電子技術部 機械加工研究室

H31～  
現所属

とちぎを支える多彩な企業を間近で応援

#### Q.現在の担当業務と職場の雰囲気は？

県内企業のIoT、ロボット、AIなど新しい技術の導入活用を支援する業務を担当しています。とちぎのものづくりを大きく変える可能性を秘めた新しい技術を取り入れ、企業が成長していく様子を間近で見るとは大きな喜びであり仕事の原動力となっています。職場は落ち着いており、仕事に集中でき、かつ、リラックスもできるような雰囲気です。人間関係も良好で、仕事しやすい環境だと思います。

#### Q.民間で働く場合との違いは？

日本有数のものづくり県である本県には、金属加工やプラスチック成形、食品など様々な製造業があります。そうした様々な業界と接点を持つことは公務員ならではの貴重な経験だと思います。企業が抱える千差万別の課題に触れ、毎回、新たな気持ちで仕事に臨んでいます。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは？

企業の方とのコミュニケーションは特に大事にされていて、必要なやりとりだけでなく、興味を持ったことは聞くようにしています。信頼関係を築くきっかけになり、企業の方の意見を反映しながら、IoT等の活用を促進するための貴重な情報にもなっています。





## 行政

経営管理部 栃木県税事務所  
収税課

### 小林 祐貴

Kobayashi Yuki

異動経歴

H26～

教育委員会事務局  
教職員課 総務担当

H29～

現所属

熱い正義を胸に、栃木の財政を支えます

#### Q.現在の担当業務は？

県税の徴収事務はもちろん、県民の方からの納税相談や、滞納者に対して預金や車の差押処分などを行っています。また、小中学生や外国人居住者に対して、税金の仕組みを理解してもらうための租税教室を実施するなど、啓発活動も行っています。

#### Q.職場の雰囲気は？

若手が多く、風通しが良いため、自分の意見を伝えやすい雰囲気です。課長・リーダーの強いリーダーシップの下、明るく、楽しく業務に当たっています。アフターファイブには、よく上司や同僚と飲みに行っています。現職場はもちろん、職場が変わっても誘ってくださる方もいるので大変感謝しています。時には市町の収税職員と一緒に飲むこともあります。

#### Q.やりがいを感じるときは？

日々の業務が県民の皆様の力になっていると想像するときに、大きなやりがいを感じます。徴収事務は、時に厳しい言葉をいただくこともありますが、私たちが徴収した税金によって県民の皆様の快適な生活に寄与できるという思いから、より一層頑張ろうという気持ちになります。



## 社会人対象試験

県では、社会人を対象とした試験も実施しています。  
今回は、社会人対象試験で採用された行政職の金田さんにインタビューをしました。

### とちぎの元気度アップに貢献！

#### Q.どうして栃木県庁に転職しようと思ったのですか？

A. 少子高齢化が進む今、未来を担う子どもたちが「栃木県に生まれて良かった」と思えるような環境を作りたいと思ったのがきっかけです。

#### Q.どんな業務を担当しているんですか？

A. 海外展開支援チームに所属し、県内企業の海外進出や県産品の販路拡大の支援などを行っています。デスクワークが中心ですが、商談会や見本市に参加するため海外へ出張することもあります。

#### Q.職場の雰囲気はどうですか？

A. チーム内の風通しが良く、意見交換も活発に行われています。様々な経験や考え方を持った方が多く、相談しやすい雰囲気です。

#### Q.日頃、仕事をする上で、民間企業との違いを感じることは？

A. 県に求められるニーズは多岐にわたるので、業務を進める上で公平性や中立性を意識するようにしていますが、基本的な仕事の進め方には大きな違いはないと感じています。

#### Q.社会人対象試験の受験を考えている方にメッセージを！

A. 10歳以上年の離れた同期と一緒に受けた研修で、彼らの高い志や考え方にとっても良い刺激を受け、私も日々新鮮な気持ちで業務に当たっています。社会人経験者として前職の経験を生かせる場も多くありますので、皆さんもぜひチャレンジしてみてください！

## 行政

産業労働観光部  
国際課  
経済・交流担当

### 金田 大輔

Kaneda Daisuke

平成31(2019)年度採用





## 総合土木 (土木)

県土整備部  
総合スポーツゾーン整備室  
整備推進担当

### 奈良場 雄一

Naraba Yuichi

#### 異動経歴

- H19～ 佐野土木事務所 道路部 道路整備課
- H21～ 佐野土木事務所 保全部
- H22～ 都市計画課 市街地整備担当 (H23.10～12 福島県東北建設事務所へ派遣)
- H25～ 大田原土木事務所 整備部 整備第二課
- H29～ 現所属

とちぎの生活基盤を支える 縁の下の力持ち!

#### Q.現在の担当業務は?

県では、宇都宮市西川田地内の栃木県総合運動公園において、「県民に愛され、県民が誇れる、県民総スポーツの推進拠点」となる「総合スポーツゾーン」の整備を進めています。

私は、主に園路や広場、駐車場等の整備、関係者との協議・調整を担当しています。総合運動公園は、スポーツ選手、観戦者、公園を散策する方など様々な方が利用されるので、誰もが安心して使用できる施設を目指し日々業務に当たっています。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは?

我々の業務はすべて、県民の皆様から預かった税金を使って行います。それ故にたくさんある課題からその重要性を吟味し、無駄なく効率的に、そして公平に判断し、事業実施の順番を検討する必要があると意識して業務に臨んでいます。公共施設は県民の生活・経済活動の基盤を支えるとても重要なものであり、近年では頻発する自然災害に対する対応力が問われていることから、使命感をもって日々業務に取り組んでいます。

#### Q.リフレッシュにはどんなことを?

昔からアウトドアが好きで夏はキャンプやBBQを楽しんだり自然を感じることが好きです。今年は妻と3歳の娘と家族でのキャンプデビューを果たしました!これからは娘を釣り女子として英才教育していきたいと密かに計画中です。公務員は休暇制度が充実しており、周りのバックアップ体制もしっかりしています。子供の行事や家族の体調不良の際でも気兼ねなく休暇を取得できるので、ワークライフバランスを整えやすいです。



## 総合土木 (農業土木)

農政部 農地整備課  
調査計画担当

### 関 広志

Seki Hiroshi

#### 異動経歴

- H18～ 那須農業振興事務所 農村整備部 整備課
- H21～ 上都賀農業振興事務所 農村整備部 整備課
- H25～ 那須農業振興事務所 企画振興部 企画振興課
- H28～ 現所属

希望に満ちた農業・農村を次世代につなぐ

#### Q.これまでどのような業務を担当?

上都賀農業振興事務所の整備課では、鹿沼市や日光市などの未整備の農地や農道などの農業農村の基盤整備に係る工事の設計や現場監督業務などを担当しました。また、那須農業振興事務所の企画振興課では、那須地域の“フードバレーとちぎ”の推進や農商工連携など、地域農産物を活用した商品開発や大規模商業施設等で地域農産物のPR等を行いました。

#### Q.やりがいを感じるときは?

農業農村の基盤整備の設計から工事の完了まで、地元農家や関係市町等との話し合いや説明を重ね、工事後最初の作付・収穫を無事に迎え、感謝の言葉をいただいたときです。事業計画の策定や工事の完了など責任を伴う業務も多くありますが、農家の収益を大きく向上させることができるのは、県職員の魅力でもあります。

#### Q.仕事を進める上で心がけていることは?

農家の要望や現場の状況などの把握が重要であるため、できる限り現地に行くよう心がけています。また、他県での先進的な事例や情報等を収集し、新技術や新しい知識の習得等にも努めています。他県庁職員などと意見交換や交流することで、ネットワークも広がりますし、自己研鑽にもつながります。



## 警察行政

警察本部 警務部  
会計課

### 関 拓人

Seki Takuto

#### 異動経歴

- H18～ 小山警察署 交通総務課 同年
- H19～ 小山警察署 生活安全課
- H19～ 刑事部 鑑識課
- H25～ 警務部 警務課
- H30～ 現所属

とちぎの安全安心を幅広い業務で支える警察行政

#### Q.これまでの業務と現在の担当業務は?

小山警察署では交通と生活安全部門の許認可申請事務、鑑識課では資料の検査業務やデータベースの拡充、警務課では採用試験や昇任試験事務と様々な業務を経験してきました。現在は、会計課で入札の実施、契約の手続きを審査して業者に支払を行う業務、職員が出張した際の旅費が適切であるかを審査する業務などを行っています。他所属からの問合せが多いので、スムーズに答えることができるよう勉強の毎日です。

#### Q.やりがいを感じるときは?

警察行政の主な業務内容は会計や庶務、窓口での許認可事務などですが、事件事故の対策や捜査などで活躍する部署もあり、幅広い業務の中から自分の希望や適性に合ったものが見つかる点が魅力だと感じます。また研修の機会が充実しているので、初めての業務であっても不安を解消してスキルアップを図ることができます。

#### Q.リフレッシュにはどんなことを?

旅行が趣味で、夏休みなど長期休暇を利用して国内外を巡り、観光やグルメを楽しみながら、見聞を広めるようにしています。旅行から帰ってきた後は、気持ちも新たに仕事に取り組みしており、日常を忘れてリフレッシュすることも良い仕事をするために必要であると実感しています。



# 県職員Life Q&A

## Q1 給与について教えてください。

**A** 初任給は、右の表のとおりとなっています。(令和元年(2019)12月現在)。  
勤務経験がある場合や、大学院を修了している場合には、一定の基準により加算されます。  
家族構成や勤務状況等に応じて、扶養手当、地域手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当などが支給されます。また、民間のボーナスにあたるものとして期末・勤勉手当が6月と12月の年2回、合計で4.5か月分が支給されます(在職期間等によって異なります。)  
原則として年に1回、勤務成績等に応じて昇給があります。

修士課程 修了者	研究職	223,500円
	医療職(2)	207,300円
6年制大学卒	医療職(2)	213,500円
	行政職	188,700円
4年制 大学卒	研究職	205,500円
	医療職(2)	194,700円
短大卒	行政職	165,900円
	行政職	154,900円

研究職は、試験場、研究所等勤務で、試験研究又は調査研究業務に従事する化学、農業、林業等に、医療職(2)は、病院、保健所等に勤務する薬剤師、栄養士、臨床検査技師等に適用

## Q2 勤務時間や休日・休暇はどのようになっていますか。

**A** 勤務は原則として、午前8時30分から午後5時15分までです。ワーク・ライフ・バランスの確保や通勤混雑の緩和、環境負荷の低減等を目的として、一部の職場を除き、オフピーク通勤(時差出勤)を選択することもできます。  
完全週休2日制となっており、一部の施設等に勤務する職員等を除き土曜日と日曜日は週休日となっています。  
年次休暇(有給休暇)は年度ごとに20日が付与されます。このほかにも夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇等の特別休暇や、介護休暇・育児休業制度等があります。

勤務種別	勤務時間
A勤務	8時00分～16時45分
B勤務	8時30分～17時15分
C勤務	9時00分～17時45分
S勤務(7・8月のみ)	7時30分～16時15分

## Q3 育児を行いながら仕事を続けられますか。

**A** 栃木県では、男性職員も、女性職員も、子育て中の職員も、そうでない職員も、職員一人一人が仕事にも子育てにも喜びが見いだせる職場、互いに支え合える職場、誰もが生き生きと働ける職場を目指し、仕事と子育ての両立を支援する制度の充実を図っています。

主な制度等	男性	女性	内容・利用期間等	産前8週	出産	産後2週	産後8週	2歳	3歳	小学校就学	小学校4年生	中学校就学			
出産休暇(産前産後休暇)		○	産前8週間、産後8週間	[利用期間]											
妻の出産休暇	○		入院等の日から出産の日後2週間以内に3日の範囲内 時間単位の取得も可能	[利用期間]											
妻の出産時の子の養育休暇	○		出産の前後8週間の間で5日の範囲内 時間単位の取得も可能	[利用期間]											
育児休業	○	○	子が3歳に達する日まで	[利用期間]											
育児のための部分休業	○	○	小学校就学前の子どもを養育する場合： 1日を通じて2時間を超えない範囲内	[利用期間]											
育児短時間勤務	○	○	小学校就学前の子どもを養育する場合： 希望する日及び時間帯において短時間勤務することが可能	[利用期間]											
育児時間休暇	○	○	2歳未満の子どもを養育する場合： 1日2回を超えず合計90分の範囲内	[利用期間]											
子の看護休暇	○	○	中学校就学前の子を看護する場合： 5日の範囲内(小学校就学前の子が複数いる場合は10日) 時間単位の取得も可能	[利用期間]											
フレックスタイム制	○	○	小学校4年生までの子を養育する場合： 所定の期間内における1週間当たりの勤務時間が38時間 45分となるように1日の勤務時間を割り振ることが可能	[利用期間]											

## Q4 福利厚生は充実していますか。

A 地方職員共済組合が、短期給付(健康保険)と長期給付(年金)のほか、次のような事業を実施しています。

### ・健康管理事業

定期健康診断、人間ドック、脳ドック、心の健康相談、歯の健康相談、禁煙サポート対策事業などを実施しています。

### ・元気回復事業

各種スポーツ大会、宿泊利用助成、サークル運営助成などを行っています。

### ・貸付事業

住宅貸付(住宅購入等)、普通貸付(生活用品の購入等)、災害貸付(災害復旧)、特別貸付(入学、結婚、葬祭等)などの資金貸付を行っています。

公務災害に認定された場合には、様々な補償が受けられます。

このほか、地域ごとに組織された福利厚生協議会が、様々なレクリエーション事業を実施しています。

## Q5 配属先はどのように決められますか。

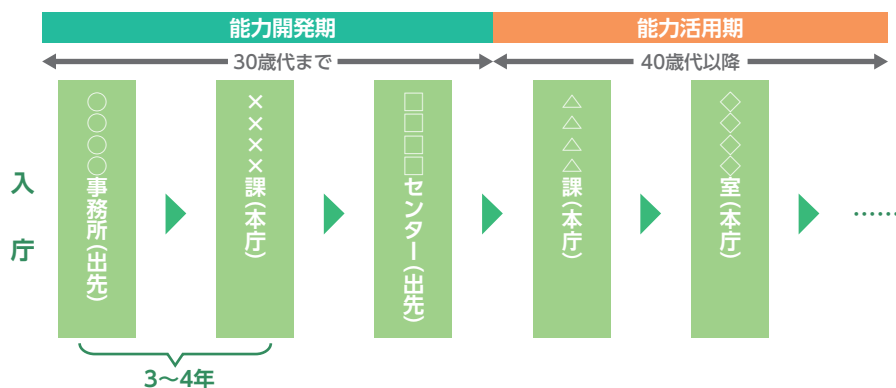
A 配属先は、職種(行政職・技術職)や能力、適性、意欲のほか、通勤事情なども考慮して決定されます。

## Q6 人事異動はどのように行われますか。

A 職種により違いはありますが、行政職の場合、おおよそ3~4年のサイクルで異動があります。

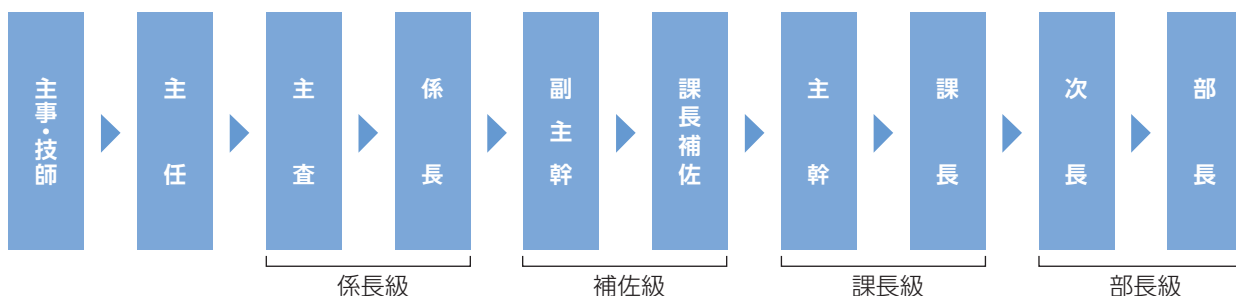
能力開発期では、幅広い能力開発や自己の適性が発見できるよう本庁・出先機関で異なる分野を経験します。能力活用期では、それまでの職務経験や本人の意欲、適性等を重視した配置となります。

また、異動に当たっては、希望する職場や職務内容について毎年1回所属長と面談する制度を設けています。自分のキャリアプランについてアドバイスを受けるとともに、異動の希望を申告することができます。



## Q7 どのように昇任するのですか。

A 昇任は、職員の能力や勤務成績、経験年数を総合的に評価して行われます。行政職も技術職も基本的には同様です。



# 研修制度

県職員には高度の専門性や様々なスキルが要求されますが、それらを養成する研修が充実しており、以下の4本柱で構成されています。

## ■ 研修所研修

### ● 必修研修

新採用職員研修などの基本研修と、各階層に期待される能力を昇進前に開発することを目的とした能力開発研修があります。新採用職員研修では、県行政やビジネスマナーに関する講義等を通して県職員としての基本的な知識やスキルを習得するとともに、グループワークや宿泊研修により、同期入庁者との絆を深めます。

### ● 特別研修

政策形成能力の向上を目指す政策立案研修や、政策の普及啓発やPRの効果的な手法を学ぶ戦略的情報発信研修等を開講しています。



新採用職員前期研修

## ■ 派遣研修

中央省庁における政策形成に関する業務や民間企業の経営感覚に基づく事業展開など、県内部では経験できない業務に従事し、能力の開発を図ることを目的とした研修を実施しています。研修の種類としては、中央省庁派遣研修、民間企業等派遣研修、県内市町村派遣職員などがあり、いずれも公募制で希望者を募集しています。

### <令和元(2019)年度における職員の主な派遣先>

内閣府、総務省、外務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省、県内11市町  
(株)足利銀行、東日本旅客鉄道(株)、日産自動車(株)、東京海上日動火災保険(株)、三菱商事(株)、(株)JT B、東日本高速道路(株)、(一財)自治体国際化協会

## ■ 自己啓発支援

県行政に関連する事項について自主的に研究を行う職員のグループに対する研究活動経費の一部助成支援を行っています。また、指定通信教育機関が実施する講座を受講できる制度や、自治大学校等がインターネット上に開設している講座をオンラインで受講することができるe-ラーニング研修も用意されています。

## ■ 職場研修

いわゆるOJTです。新採用職員は配属された職場で指導担当者(メンター)等のフォローアップを受けながら、事務処理のスキルを身につけていきます。県は所管する法令・制度が多岐にわたっているため、それぞれの部局等において、所掌する事務に必要な研修を実施しています。

# インターンシップ



先輩との交流会の様子

栃木県では、学生のインターンシップ受入れを行っています。令和元(2019)年度は行政職向け77所属、技術職向け42所属で募集を行いました。

インターンシップでは、資料作成やデータ集計、会議の準備や現地調査など、受入所属によって様々なメニューや実習テーマが用意されています。

県庁を身近に感じ県の仕事を理解する上で、またとない機会です。

参加申込方法については経営管理部人事課のホームページを御覧ください。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kensei/zaisei/jinji/index.html>



※インターンシップ参加の有無は、職員採用試験の可否には一切関係ありません。

## 令和元(2019)年度参加者の感想

### 《所属実習》

- 業務を実際に行わせていただくことで、職場内の雰囲気を直に感じることができ、働くイメージが湧いた。(行政職向け)
- 配属先の方がとても丁寧に指導していただき、様々な体験ができて、とても有意義な実習だった。(行政職向け)
- 5日間かけて様々な部署を回り、自分が想像していた以上に仕事の幅が広く、こんな仕事もするのかと驚く部分もあった。(技術職向け)
- 実習を通して自分の中での公務員のイメージが大きく変わり、県職員として働きたいという思いが一層強くなった。(技術職向け)

### 《先輩との交流会》

- 先輩方の生の声を聞くことができて、とても参考になった。メリットもデメリットも聞けたところが良かった。(行政職向け)
- 業務内容はもちろん、福利厚生や職場での雰囲気も知ることができて、県職員のイメージを明確にすることができた。(行政職向け)



技術職向けインターンシップの様子

## ● 試験日程・種目

試験区分※1		実施予定時期※2		第1次試験			第2次試験	
		第1次試験	最終合格	教養試験	専門試験	論文試験	論作文試験※3	口述試験※4
大学卒業程度	特別枠	4月中旬	6月上旬	●		●		●
	通常枠	6月下旬	8月下旬	●	●		●	●
高校卒業程度		9月下旬	10月下旬	●	● (一部職種のみ)		●	●
社会人対象		9月下旬	12月上旬	●		●		●
障害者を対象とする選考考査		11月上旬	12月中旬	●			●	●

※1 記載の試験区分は代表的なものです。このほかにも試験や選考を実施しています。

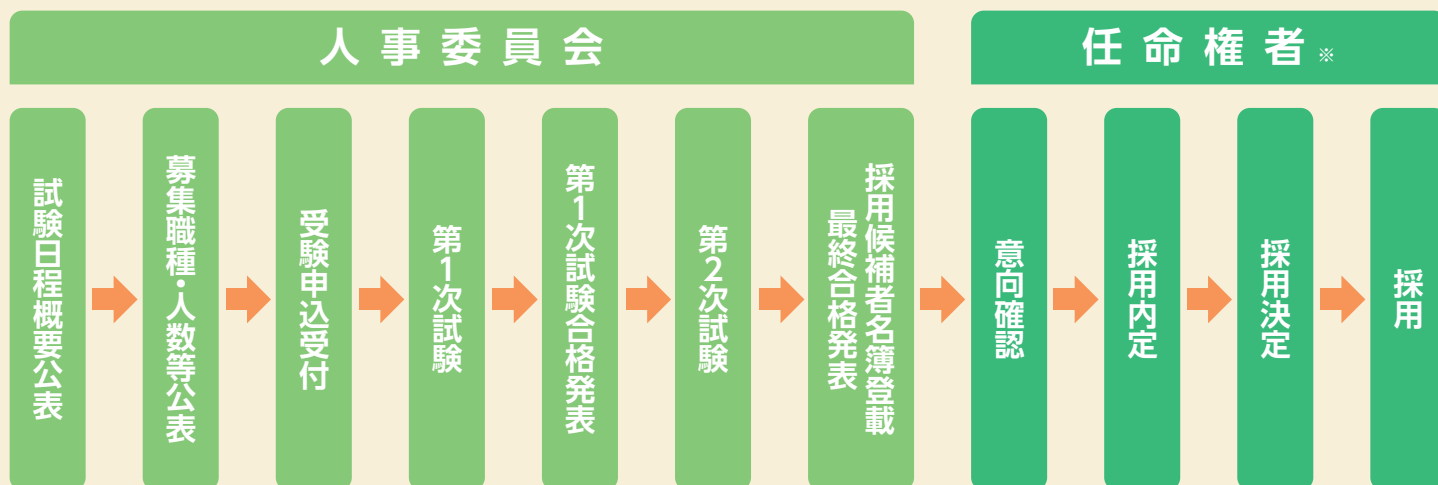
○○卒業程度とは、試験問題の難易度を示しているもので、年齢などの受験資格を満たしている方は、原則学歴に関係なく受験できます。

※2 令和元(2019)年12月現在の予定であるため、詳細な日程については、必ず各受験案内等で確認してください。

※3 第1次試験日に実施しますが、採点は第2次試験で行います。

※4 口述試験は試験区分によって回数が異なります。

## ● 採用までの流れ 基本的な採用までの流れは以下のとおりです。



※ 任命権者とは、知事、教育委員会、警察本部長などです。具体的な採用に関する事務は、各任命権者の採用事務担当課が行います。

## ● 試験等に関する情報

### 県ホームページ

人事委員会事務局のホームページでは、採用に関する情報を随時更新しています。

募集職種や募集人数、受験案内などの情報はこちらから収集できます。

[URL](http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html) <http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html>

### ツイッター

栃木県職員の採用試験や説明会等に関する情報をタイムリーに発信しています。

ぜひ、フォローしてみてください。

[URL](https://twitter.com/Tochigi_saiyou) [https://twitter.com/Tochigi\\_saiyou](https://twitter.com/Tochigi_saiyou)



### お申込みは、電子申請が便利です!

受験申込みは、パソコンやスマートフォンでできる電子申請を御利用ください。電子申請システムはコチラ

[URL](http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/moushikomi.html) <http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/moushikomi.html>



# 栃木県職員等過去5年間の募集状況 (平成27(2015)～令和元(2019)年度)

## 【大学卒業程度】

職 種	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)
行政(特別枠)	—	—	—	—	10名程度
行政	68名程度	83名程度	82名程度	70名程度	50名程度※
薬剤師	5名程度	4名程度	4名程度	1~2名	3名程度
化学	3名程度	6名程度	3名程度	5名程度	5名程度
農業	11名程度	7名程度	8名程度	10名程度	10名程度
畜産	1~2名	1~2名	1~2名	2名	3名程度
林業	6名程度	7名程度	5名程度	5名程度	3名程度
総合土木	23名程度	24名程度	25名程度	20名程度	15名程度
建築	5名程度	3名程度	1~2名	2名	5名程度
電気	4名程度	5名程度	1~2名	2名	5名程度
機械	1~2名	5名程度	—	—	3名程度
心理	1~2名	1~2名	1~2名	2名	3名程度
水産	—	1~2名	—	1~2名	1~2名
警察行政	5名程度	6名程度	6名程度	8名程度	9名程度
小中学校事務	20名程度	27名程度	22名程度	20名程度	15名程度

※福祉型を含む

## 【高校卒業程度】

職 種	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)
行政	5名程度	5名程度	5名程度	5名程度	5名程度
総合土木	—	—	—	5名程度	5名程度
警察行政	1~2名	3名程度	6名程度	6名程度	3名程度
小中学校事務	5名程度	7名程度	5名程度	4名程度	4名程度

## 【資格・免許職】

職 種	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)
保健師(知事部局)	1~2名	5名程度	11名程度	3名程度	5名程度
臨床検査技師	1~2名	—	—	—	—
理学療法士	1~2名	7名程度	—	—	—
作業療法士	—	5名程度	—	—	—
管理栄養士	1~2名	—	—	—	—
栄養士(県立学校)	—	—	—	—	1~2名
栄養士(小中学校)	1~2名	5名程度	8名程度	6名程度	12名程度
司書	1~2名	1~2名	—	—	—
保育士	—	1~2名	—	—	—

## 【社会人対象】

職 種	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)
行政	—	—	—	5名程度	5名程度
総合土木	5名程度	1~2名	3名程度	5名程度	5名程度
建築	1~2名	1~2名	—	—	—

## 【選考考査】

職 種	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R元年度 (2019)
歯科衛生士	1名	—	—	1~2名	—
言語聴覚士	—	4名程度	—	—	—
精神保健福祉士	1~2名	1~2名	1~2名	1~2名	1名
職業訓練指導員(電気系)	—	—	—	1名	—
職業訓練指導員(機械系)	1~2名	2名程度	2名	—	—
職業訓練指導員(接客サービス系)	—	1~2名	—	—	—
獣医師	8名程度	8名程度	13名程度	2名	5名程度
繊維工業技術者	—	1~2名	—	—	—
埋蔵文化財発掘調査技術者	—	—	1~2名	—	—
学芸員(版画)	1名	—	—	—	—
学芸員(日本美術史)	—	—	1~2名	—	—
博物館資料専門員(無脊椎動物)	1名	—	—	—	—
航空整備士(回転翼航空機)	1名	—	—	—	—
犯罪鑑識技術者(法医)	—	—	—	1~2名	—
犯罪鑑識技術者(化学)	1名	1名	1~2名	—	—
犯罪鑑識技術者(物理)	—	1名	1~2名	—	—
犯罪鑑識技術者(心理)	1名	—	—	1~2名	1~2名
警察情報処理技術者	—	—	—	1~2名	—
行政(障害者対象)※	5名程度	4名程度	3名程度	3名程度	5名程度
警察行政(障害者対象)※	1~2名	1~2名	1~2名	1~2名	1~2名
小中学校事務(障害者対象)※	1~2名	3名程度	1~2名	1~2名	5名程度

※対象となる障害種別  
H30(2018)年度以前:身体障害者  
R元(2019)年度:身体障害者、知的障害者、精神障害者

この表に記載のない次の職種については、●看護師 栃木県保健福祉部県立病院担当 TEL 028-623-3158  
各担当課にお問い合わせください。 ●児童自立支援専門員 栃木県保健福祉部保健福祉課 TEL 028-623-3088

# 令和元(2019)年度栃木県職員等採用試験・ 選考考査実施状況

## 【大学卒業程度】

職 種	申込者数	受験者数	第1次合格者数	最終合格者数	最終倍率
行政(特別枠)	1,052	887	81	20	44.4
行政	472	327	146	62	5.3
薬剤師	17	16	12	5	3.2
化学	30	18	14	6	3.0
農業	45	36	32	15	2.4
畜産	7	5	4	2	2.5
林業	17	14	9	6	2.3
総合土木	44	34	24	17	2.0
建築	13	10	6	4	2.5
電気	19	14	9	5	2.8
機械	13	10	6	4	2.5
心理	14	10	3	1	10.0
水産	7	5	5	2	2.5
警察行政	51	38	23	9	4.2
小中学校事務	169	115	48	15	7.7

## 【高校卒業程度】

職 種	申込者数	受験者数	第1次合格者数	最終合格者数	最終倍率
行政	97	91	16	6	15.2
総合土木	14	13	4	4	3.3
警察行政	45	44	10	4	11.0
小中学校事務	27	24	12	7	3.4

## 【資格・免許職】

職 種	申込者数	受験者数	第1次合格者数	最終合格者数	最終倍率
保健師(知事部局)	23	21	15	7	3.0
栄養士(県立学校)	6	4	2	1	4.0
栄養士(小中学校)	59	49	29	13	3.8

## 【社会人対象】

職 種	申込者数	受験者数	第1次合格者数	最終合格者数	最終倍率
行政	161	109	40	13	8.4
総合土木	13	11	4	4	2.8

## 【選考考査】

職 種	申込者数	受験者数	第1次合格者数	最終合格者数	最終倍率
精神保健福祉士	8	7	5	2	3.5
獣医師	11	8	8	6	1.3
犯罪鑑識技術者(心理)	27	25	5	2	12.5
行政(障害者対象)	32	27	14	6	4.5
警察行政(障害者対象)	14	12	5	1	12.0
小中学校事務(障害者対象)	19	16	11	2	8.0

問い合わせ先

# 栃木県人事委員会事務局

〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20 南館1階  
TEL 028-623-3313 FAX 028-623-3318  
e-mail jinjiin@pref.tochigi.lg.jp